

## 平成30年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

消防及び防災に関する知識の普及及び啓発、調査及び研究、講習会の開催等を行うことにより、防火・防災意識の高揚を図るとともに、災害に強い街づくりを目指し、もって社会公共の安全及び福祉の向上に寄与することを目的として次の事業を行った。

### (1) 和歌山市消防局防災学習センター運営事業

ア 防災学習センターの運営に係る業務について、平成30年4月から平成31年3月までの1年間、受託者として同センターの運営にあたり施設の見学案内を行った。

(平成30年度の入館者 11,869人

・毎日新聞防災特別号<<9月>>・毎日新聞紙面<<1月>>でPR)

(「なりきり消防士コーナー」お披露目式 平成30年10月25日

入館者 有田川町立石垣小学校1,2年生 23人)

(「防災グッズ展示コーナー」リニューアル&防災グッズ贈呈式

平成31年2月8日

寄贈者 東済州ロータリークラブと和歌山北ロータリークラブ)

イ 地震体験車に係る業務について、防災学習センター見学案内の一環として、防災意識の高揚及び防災に対する知識の向上を図った。

(平成30年度の利用者数 9,530人※イベント派遣時の利用者含む)

ウ 7月・8月の夏休み期間中に5回、また、1月に2回、防災学習センター内でイベントを企画して実施。防災学習センター及び中消防署を活用し、小さな子どもから大人まで楽しみながら防火防災の知識を深めることができ、同時に来館者アップにもつながった。

#### ●サマーイベント：

平成30年7月31日、8月2日、7日、9日、21日

「なりきり消防士で放水体験&和びとちゃん缶バッジを作ろう！」

(TVCM12本、ホームページ、こども市報等でPR。参加人数 546人)

#### ●ウィンターイベント：

平成31年1月17日、18日

「地震体験&防災ビンゴ」

(TVCM9本 ホームページ、市報でPR。 参加人数 19人)

エ 10月に市内の全保育園、幼稚園、小学校と県下・大阪府下の小学校に学習センター利用案内を協会独自で送付し、防火・防災意識の高揚につながるよう団体利用数のアップを図った。

(平成30年10月 367通)

## 平成30年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

オ 新コーナー開設記念特別企画として、期間中、毎日先着30名に和歌山市消防局マスコットキャラクターの和びとちゃんや消防車の缶バッジをプレゼントし、防災学習センターの周知及び来館者アップを図った。

(平成30年10月25日～11月1日 参加者 40人)

### (2) 防災教育事業

ア 防災学習センター及び消防局の施設を利用して、平成30年7月26日・27日、8月14日・15日・16日に「夏休み防火・防災スクール」を企画・開催し、親子で楽しみながら火災予防意識の向上と災害時の行動力を身につけることができた。

(参加者募集 TVCM6本、ホームページ、子ども市報等でPR。

参加人数 小学生 121人 保護者等 132人)

イ 『子どもなかよしまつり&和歌山音楽大行進』への参加において、会場に地震体験車を派遣し、地震時の行動力を身につけることができるように指導した。

(平成30年5月5日 利用者 354人)

ウ 市民をはじめ市内の各種団体及び会員事業所を対象に「防火・防災等出前講座」を開催し、地震、津波、火災、その他救急に関する対策や対処方法を指導した。

(出前回数 48回 受講者 5,588人)

エ 会員事業所を対象に防火・防災に関するDVDの貸出しを行った。

(貸出し件数 2件)

### (3) 防火防災広報等事業

ア 子ども向け防火啓発パンフレット「消防署の仕事」及び消防シールを作成した。

(パンフレット 10,000部、シール 10,000枚)

イ 「火災予防運動(春と秋)」「年末火災特別警戒」で防火啓発を実施。

	実施日	実施内容
秋	平成30年 11月9日～15日	TVCMにて防火啓発 12本 消防掲示用ポスター 1,000枚 SNS等
春	平成31年 3月1日～7日	TVCMにて防火啓発 6本 消防掲示用ポスター 1,000枚 SNS等
年末	平成30年 12月15日～31日	TVCMにて防火啓発 15本 ラジオ放送 8本+生放送1本 SNS等

## 平成30年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

- ウ テレビ、ラッピングバス、啓発旗などの広報媒体やイベントへの協賛により防火防災意識の向上を図った。

	実施日	実施内容
防災週間（防災の日）	平成30年 8月30日～9月5日	TVCM 6本 毎日新聞（防災特別号） SNS等
高齢者等防火推進週間	平成30年 9月14日～20日	SNS等
防火啓発バス	通年	側面広告
第18回和歌浦バイマ ラソン with ジャズ	平成30年 11月11日	協賛：コース内 防火啓発のぼり 25本

- エ 救急車の利用増加・救急隊員の現場到着時間の遅延を防止するために、救急車の適正利用を呼びかけた。

	実施日	実施内容
救急医療週間 （救急の日）	平成30年 9月9日～15日	TVCM 6本 ホームページ・SNS等
第18回和歌浦バイマ ラソン with ジャズ	平成30年 11月11日	協賛：コース内 救急車適正利用のぼり25本

- オ 「夏休み防火・防災スクール」の体験の写真を活用して、「防火啓発用カレンダー」を作成。スクール参加者と市内の保育園、幼稚園、小学校、支援学校及び会員事業所に配布し、防火防災意識の向上を図った。  
（カレンダー作成部数 800部）

- カ 会員事業所等に「消防協会だより」を年1回発行し、配布。  
（平成31年1月 700部）

## 平成30年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

キ 防火防災意識及び知識の向上を図るため、地域生活情報誌の防災コラムで防災グッズのプレゼントを実施。同時に各種防火防災週間やイベント開催、防災学習センターPR記事を掲載し、普及啓発を実施した。

(リビング和歌山・週刊/無料・配布部数：150,000部)

実施日	プレゼントグッズ	個数	応募数	摘要
平成30年4月	浮くリュックサック	3	364	
5月	ダイナモ& ソーラー・LED ランタン	5	216	
6月	簡易携帯トイレ	3	89	夏休み防火・防災スクール 開催&参加者募集記事
7月	圧縮肌着セット(男性・女性)	6	64	防災学習センター サマーイベント開催記事
8月	浮くリュックサック・ 3LEDヘッドライト セット	5	467	防災週間企画
9月	ケアハート 応急手当セットポーチタイプ	5	70	救急医療週間企画
10月	Pioma ここだよライト	3	168	
11月	防災かっぽう着	3	76	秋の火災予防運動企画
12月	ファイヤーモンスター キッズTシャツ	4	37	
平成31年1月	防災安心セット 車載用	3	134	
2月	サルバドライシャンプー &サルバ清拭剤 セット	10	84	防災学習センター 防災グッズ展示コーナー リニューアル記事
3月	折りたたみ ウォータータンク10L	10	79	

### (4) 講習事業

ア 各種講習会について、平成30年4月から平成31年3月までの1年間、受託者として下記講習会を実施した。

i) 甲種防火管理新規講習	8回	受講者	531人
甲種防火管理再講習	1回	受講者	71人
防災管理新規講習	1回	受講者	41人
防火・防災管理再講習	1回	受講者	4人
ii) 患者等搬送乗務員基礎講習	1回	受講者	2人
患者等搬送乗務員定期講習	1回	受講者	12人
iii) 普及講習	78回	受講者	3,823人
普通救命講習	90回	受講者	1,928人
上級救命講習	9回	受講者	95人
iv) 防火アドバイザー研修	4回	受講者	124人

## 平成30年度一般社団法人和歌山市消防協会事業報告

イ 講習会にともなう各種講習テキストの販売を実施した。

i) 甲種防火管理新規講習テキスト	531冊
甲種防火管理再講習テキスト	71冊
防災管理新規講習テキスト	41冊
防火・防災管理再講習テキスト	4冊
ii) 患者等搬送乗務員基礎講習テキスト	2冊
iii) 応急手当講習テキスト	197冊

(5) 防火防災用品等普及事業

ア 非常持出袋セット（簡単セット）	17個
充電・発電ラジオリイト	17個

イ 消防図書等の書籍の販売を行った。 911冊

(6) 市民防災大学講座（公開講座）開催事業

「市民防災大学講座（公開講座）」について、和歌山市（地域安全課）から委託を受けたので企画、立案及び会場運営、アンケート調査、報告等の業務を実施した。

	実施日	受講者
公開講座	平成31年1月20日	139人

(7) 4団体に関する事業

和歌山市危険物防火研究会、和歌山市防火管理者連絡協議会、和歌山市防火管理者連絡協議会各支部、和歌山市LPガス防火研究会の経理業務について、平成23年6月から委託を受けたので、引き続き同団体の業務を行った。

(8) その他和歌山市消防協会の設立目的を達成するために必要な事業

ア 防火協力団体や各種研究会への広報活動支援を行った。

イ 協会充実に関する調査等を実施した。

ウ 消防職・団員に対して、優良分団表彰を行った。

（平成31年3月3日 安原分団・岡崎分団・貴志分団）